



# 道農連 2018年12月の月間活動トピックス

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/> ☎011-241-5416

## 日米物品貿易協定等に断固反対する全道農民総決起集会に盟友約500名が集結

道農連は12月4日、札幌市の大通公園で「農業を犠牲とする日米物品貿易協定等に断固反対する全道農民総決起集会」を開催し、全道各地区から盟友ら約500人が参加した。

西原正行委員長の主催者挨拶後、「食料・農業を犠牲にしたTPP11発効/日EU・EPA批准に強く抗議し、日米物品貿易協定交渉に断固反対する決議」が提案され、満場一致で採択した。集会終了後には、大通公園から札幌駅前までデモ行進を行い、「農業を犠牲にするな」などシュプレヒコールを上げ、道行く市民に反対運動の理解を求めた。

## 吉川農林水産大臣へ日米交渉反対等を要請

道農連は12月4日に開催した全道農民総決起集会の決議を踏まえ、12月11日～12日に三役対応による中央行動を実施し、吉川貴盛農林水産大臣や主要国会議員、農水省に対し、日米物品貿易協定と農政推進に係る要請を行った。

要請では、日米物品貿易協定交渉において、安易な関税協議には断じて応じないことや2019年度の農業予算の万全な財政措置と統計・研究部門の人員体制の強化と予算確保などを求めた。

## 全道地区・市町村組織委員長会議を開催

道農連は12月4日、京王プラザホテル札幌で全道地区・市町村組織委員長会議を開催し、全道から各市町村組織の委員長ら約170名が参加した。

第1部は、農政研修会として、ジャーナリストの鈴木哲夫氏が「安倍政権と今後の日本の行く先」と題し講演した。

第2部の会議では、今年度を実施した基本農政及び、各業態、税対策の運動経過等を報告した。また、中原書記長より、真の農政改革<2018増補版>等を説明した。

## 第6回執行委員会を開催

道農連は12月18日、第6回執行委員会を開催し、2018年度の対策経過と今後の対策課題のほか、2018年度会計決算見込みや2019年度会計予算案などを協議した。なお、道農連の第46回定期総会を2月13日～14日に札幌サンプラザでの開催を決定した。

## JA北海道中央会に義援金を贈呈

道農連は12月19日、JAグループが行った「胆振東部地震・台風21号による被災組合員に対する救済募金活動」に協力し、各地区・市町村組織での募金活動で集まった100万円を災害対策本部の飛田JA道中央会会長に手渡した。

## 12月の活動記録(上記以外)

- 5日 第3回組織・財政委員会  
道農業青色申告会農業簿記・青色申告等講習会(～7日)
- 10日 食・みどり・水を守る道民の会定期総会・講演会
- 15日 合成洗剤追放北海道連絡会第35回北海道集会
- 18日 道農業再生協議会・水田部会  
三役会議
- 19日 第1回役員選考世話人会  
道てん菜協会企画調整部会

## 2019年1月の活動予定

- 7日 勝部賢志参議院立候補予定者との政策協定調印  
連合北海道新年交礼会
- 10日 三役会議
- 17日 書記長・事務局長会議  
第2回役員選考世話人会
- 21日 会計監査
- 23日 第3回役員選考世話人会
- 24日 第7回執行委員会

◎詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください  
お申込み・お問い合わせは道農連事務局(TEL:011-241-5416)

★本年は大変お世話になりました。2019年もよろしくお願ひします★